

故郷を想う心変わらさず

古谷 茂

長い人生の中で、短期間の故郷生活なのに、なぜ多くの思いを寄せられるものなのでしょうか。良く説明できないものの、これが故郷というものなのでしょう。その想いをつなぐ一つとして、海老名秋田県人会が果たす役割は大きいと考えます。

私は、秋田市金足黒川（旧南秋田郡金足村黒川）で生まれ、18歳までこの地で暮らしました。

「発掘された日本列島2016」展を観覧

平成28年9月に帰省した際、金足にある秋田県立博物館で、全国各地の遺跡調査成果を紹介する特別展が開催中でした。旧石器時代から近代まで36遺跡約750点の資料が展示されていました。

目玉は縄文中期の六反田南遺跡（新潟）で出土した縄文土器、恵解山（いげのやま）古墳（京都）で出土した水鳥形埴輪などです。水鳥のくりつとした目や、かわいらしい脚が注目を集めていました。



水鳥形埴輪と並んで

驚いたのは、海老名市河原口の「河原口坊中遺跡」から出土した板状鉄斧（てつぶ）が展示されていたことです。このような貴重な遺跡が出土していたとは、全く知りませんでした。

「河原口坊中遺跡」はさがみ縦貫道や河川改修事業、さがみグリーンライオン事業などに伴う発掘調査で発見さ

れたそうです。場所は相模川左岸で、相模川、中津川、小鮎川の三河川が合流する地点の東岸になります。

板状鉄斧は、弥生時代中期から後期の鉄器で、全長28.5センチ、幅3.4センチ、厚さ1.3センチ、30センチに迫る大きさ。西日本を含めて最大級のことです。



板状鉄斧

弥生時代は鉄を生産する技術がなく、朝鮮半島のどこからか入り流通したものと考えられるそうですが、このような物が海老名で出土されたことに、驚きを隠せませんでした。

【母校金足農業高校が世紀の決勝へ】
昨年（2015）の第100回全国高等学校野球選手権記念大会で、金足は相次ぐミラクルを引き起こし、決勝の舞台まで勝ち進みました。東北の雑草軍団として全国に名を知らしめ、大会終了後も金農騒動は止みませんでしたが、故郷に思いはせながら胸を熱くさせてくれた出来事でした。

【豪風（たけかせ）関の引退】

豪風関は今年大相撲初場所十日目の1月22日に現役を引退し、押尾川親方を襲名しました。金足農業高校、中央大学を経て、尾車部屋に入門、関脇までいったものの、東十両十二枚目の初場所九日目に負け越しが決まり、引退を決めました。

私も後援会員として応援等してきましたが、39歳まで頑張ったその姿に秋田県人としての誇りを感じます。引退会見で「理想としている豪風らしい相撲が取れず、体力の限界、気力の限界」と話していました。

今後は「後進の指導に当たる」と意気込んでいますので、期待したいものです。

秋田の漬物「なた漬け」 作ってみませんか

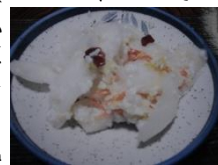
今野 美和子

ふるさと能代を離れ早いもので早40数年が経ちました。実家は、米代川の河口付近で能代港があり、小さな漁船が行き交う風景を見ながら過ごしました。家の前は小高い所にある桜の名所能代公園での花見、また、歩いて15分の所には広大な松林があり、秋にはキノコ採りなど楽しかったことが今でも懐かしく思い出されます。今は能代港も整備され、タンカーなど大型船も寄港するようになっていきます。

また、松林も「風の松原」と呼ばれ幅1キロメートル、長さ14キロメートルの中に約700万本のクロマツが植えられ、日本最大の砂防林が連なっております。近くには能代火力発電所もあり、平成5年1号機60万KW、平成6年2号機60万KWが運転し、3号機は今現在建設中で2年後には3号機60万KWが稼働し、県内はもとより他県にも送電されるということです。

人口減に歯止めのかからないふるさとですが、昔と違ってこのように整備され、北方には「白神山脈」が、南方には「男鹿半島」、天候によっては遠くに「鳥海山」が望めるなど風光明媚な所です。

冬は海岸に近いため積雪は少ないものの、寒いこの季節になると、今は亡き母が作ってくれた「なた漬け」の味が忘れられず、毎年12月から2月頃まで漬けて楽しんでいきます。



その漬け方は至って簡単で、材料は大根・ニンジン・菊の花・トウガラシ・米麴・塩・砂糖だけです。大根の皮をむいて、なたで（私は出刃包丁で）斜めにサクサクと厚く乱切りに（鉛筆を削るように）し、ニンジンは大目に千切り、さつとうでた菊の花適量と米麴（大根の重さの5%）塩、砂糖（それぞれ大根の重さの3%）、最後にトウガラシを適当に混ぜ合わせ押し蓋と重石をして漬け込み3日ほど食べられます。好き好きですが、長く漬込んで少し酸味がでると風味があります。

皆さんも「なた漬け」を作って食べてみてはいかがですか。

「編集後記」

暖かない季節になりました。今年の総会は4月上旬なので八重桜が盛りかも。ワンカップのお酒をポツケにしのばせて…。

（小野）



今春は花粉の飛散が多いと聞き、ビビった私は1月末から薬を飲み始めました。そして現在全く症状無し！先んずれば制す！（川村）